

たんの地域振興だより



(写真：5/22 二区：田植えのある風景)

発行・編集 端野総合支所総務課地域振興係 (TEL56-2113)

「田植えのある風景・地域の宝」

◆ 5月15日(金) 端野小学校の遠足が行われ、新一年生は端野駅経由で屯田の杜公園へ！青空の下で食べるお弁当に子どもたちの笑顔があふれていました。遠足と同じ日、田んぼに水が入りまりました。昔から田んぼに水が入ると寒くなると言われますが、今年もそのとおり寒い日が数日間続きましたね。

陽射しが戻り暖かくなった5月20日頃から田植えが始まり、水田の水面に澄み切った青空と新緑の山々が鏡のように映り、畦(あぜ)が額縁となり絵画のように見えるのは、この時期だけの素晴らしい田園風景です。

◆ これから中学校、小学校、幼稚園と運動会が続きます。晴天が続きますように！ 小学校では、今年が現小学校での最後の運動会になります。

◆ 前号に引き続き、より身近な総合支所を目指し、まずは職員を知っていただくため、4月の人事異動で新たに端野自治区に配属された職員をご紹介します。今回は、端野自治区の産業課で耕地林務や商工観光を担当する係長2人を紹介します。

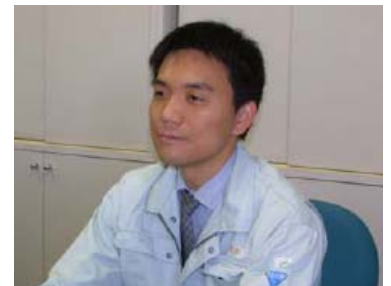


【職員紹介】

産業課
商業観光係長
佐々木 智一
(ささき ともかず)
北見在住

4月人事により、北見市廃棄物対策課から異動で参りました佐々木と申します。端野自治区は初めての勤務先でありますので、土地勘が全くありません。

端野自治区の印象は、「のんたくん」のように、明るい人柄の方が多いように感じております。私自身は、北見市役所入庁以降、今年で24年目を迎える形になりますが、今日までの業務で従事した経験を活かせるよう心がけてまいります。端野自治区の皆様、よろしくお願い申し上げます。



【職員紹介】

産業課
耕地林務係長
岡部 雄二
(おかべ ゆうじ)
北見在住

4月の人事異動で、産業課耕地林務係に配属となりました。

5年前に1年間建設課で従事していましたので2回目の端野となりますが、まだ土地勘に乏しく、また10年ぶりの農業ということもあり即対応しきれない点が多々ありますが、今後は早く地域に慣れ、みなさんのお役に立てるよう頑張りますので、よろしく願いいたします。



【端野まちづくりパワー支援補助金】採択事業紹介



平成27年度の第1回端野まちづくり協議会が4月27日に行われ、今年度の「端野まちづくりパワー支援補助金」の採択事業が決まりました。

今年度は、4団体から予算額150万円を超える150万2千円の申請応募があり、各団体から事業プレゼンテーション（事業説明・PR）を行っていただいたのち、質疑応答を経て、審査評価の結果、次の通り採択事業が決定されました。

<採択事業①>

「忠志桜パーク事業」：忠志ふれあい環境隊

- ◆忠志地区スクールバス停留所周辺に植樹した桜の管理や旧生活センター前にある花壇の移設、桜木の移設などを住民の手で行い、地域環境と地域住民が集うコミュニケーションの場を創出する事業です。（補助内示額72千円）



（写真：昨年度の「忠志桜パーク事業」の様子）

<採択事業②>

「夢にむかって「未来への挑戦」事業」

：たんの子どもスポーツ応援団

- ◆夢を実現した元プロ野球選手を講師に迎え、野球技術はもちろん、夢に向かう挑戦する姿勢や人々との触れ合いの大切さを伝える教室を実施する事業です。（補助内示額500千円）



（写真：端野まちづくり協議会 事業審査の様子）

<採択事業③>

「演劇文化推進事業」：たんの観劇推進委員会

- ◆優れた芸術文化に触れる機会を地域に創出することで異世代交流や地域連携を図るとともに、役者と観客とのフロアトークを通じ、地域に演劇文化の向上を図る事業です。（補助内示額500千円）

<採択事業④>

「いのちを育む食育・映画上映事業」

：ひと粒のいのちの会

- ◆「いのち」の尊さや大切さを感じる素材を活かす食育講演や実演及び映画の自主上映会を実施し、食べることや生きることを感じ、見つめなおす機会を創出する事業です。（補助内示額268千円）



（写真：昨年度の「いのちを育む食育・映画上映事業」の様子）

◆今年度は4事業が採択となりました。今後とも、端野自治区に多くのまちづくり活動が芽生え、育っていくことを切に願っています。◆行政としましても予算額に限りはありますが、活動支援やサポートを積極的に行っておりますので、どんなことでも地域振興係にご相談ください。お待ちしております。（〜）